

JET 開始 15 周年及び JET 帰国者歓迎レセプションの開催

10月4日、JET 開始 15 周年及び JET 帰国者歓迎レセプションを大使公邸で開催しました。本レセプションには、この夏に日本から帰国した JET プログラム参加者のほか、政府関係者、ポート・オブ・スペイン市長、大学関係者、元 JET 経験者、日本語教育関係者等が参加し、トリニダード・トバゴにおける JET 開始 15 周年をお祝いしつつ、帰国者や元 JET 経験者が語る日本滞在中の思い出や、経験に耳を傾けました。また、本レセプションでは、8 月にスチールパン演奏のため、日本を訪れたトリニダード・トバゴ大学の学生による演奏も行われ、会場を盛り上げました。

平山大使からは、JET 帰国者の歓迎及び JET 開始 15 周年に祝意を表すると共に、トリニダード・トバゴからは、これまで合計で 165 人が JET プログラムに参加し、本年 7 月 1 日の時点で 61 名が日本各地で活躍している旨等紹介しつつ、これまでの当地 JETAA（JET プログラム同窓会）の支援に謝意を述べました。また、2020 年の東京オリンピック・パラリンピック等が控える中、JET 及び元 JET 経験者の果たす役割はこれまで以上に大きくなっており、引き続きの協力をお願いする旨等述べました。



平山大使による挨拶



平山大使夫妻、JET 帰国者、JETAA 会員



トリニダード・トバゴ大学学生によるスチールパンの演奏